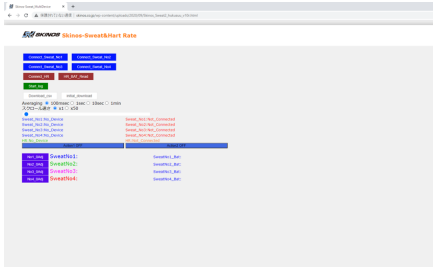


# SKW-1000とベータ版アプリの使用方法について -測定準備・パソコン編-

※PCを使用する場合、PCがスリープモードになると記録が行われません。長時間の記録を行う場合は、スリープ機能の設定を行い、PCがスリープモードにならないようにしてください。

P-① 以下のURLを開きます。

[https://www.skinos.co.jp/wp-content/uploads/2022/10/Skinos-Sweat\\_MultiDevice\\_v41.html](https://www.skinos.co.jp/wp-content/uploads/2022/10/Skinos-Sweat_MultiDevice_v41.html)

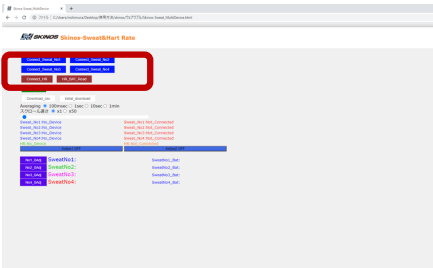


P-② ページ上で右クリック→「名前を付けて保存」をクリックします。

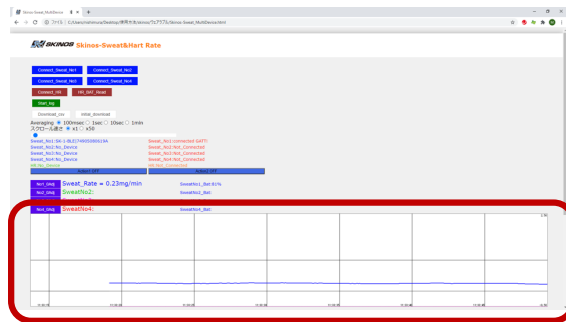
「ファイルの種類」が「ウェブページ、完全」になっていることを確認し保存してください。

P-③ 保存したファイルをGoogleChromeから開きます。

P-④ SKW-1000の電源をONにしてから、「Connect\_Sweat\_No1」をクリックします。

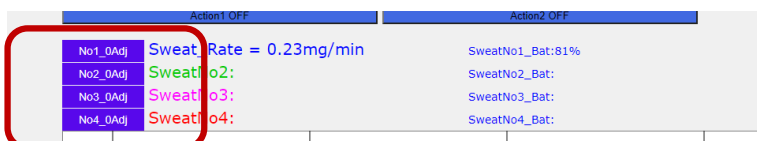


P-⑤ 接続先の候補から、SK-XX(個体識別番号)で始まるデバイスの中から、末尾と送信機裏面にある番号が一致するものを選択、「ペア設定」をクリックします。ページ下部に発汗の様子が表示されます。(まだ測定は開始していません)

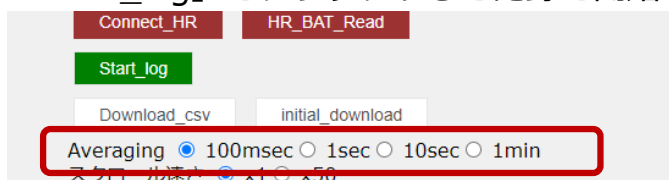


※Bluetooth設定をオンにしてください。

P-⑥ 皮膚装着センサ付近に何も無い状態において、表示値が安定したところで「No1\_0Adj」をクリックし、ゼロ補正を実施してください。

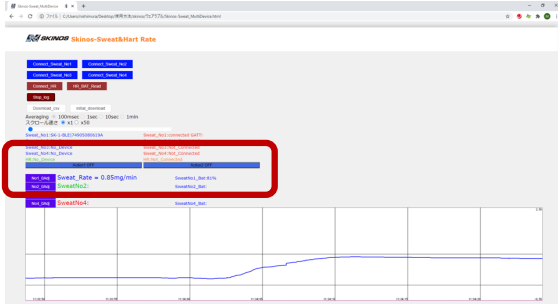


P-⑦ 「Averaging」の中からデータ取得頻度を選択し、「Start\_log」をクリックすると記録を開始します。

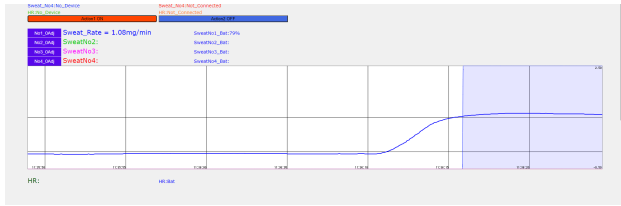


# SKW-1000とベータ版アプリの使用方法について -測定中～測定終了編-

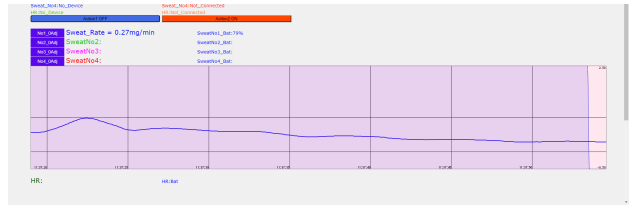
P-⑧ 測定画面の「Action1」または「Action2」をクリックすると、OFFからONに切り替わり、測定中にトリガーを残すことができます。  
この機能を終了したいときは「Action1」または「Action2」をクリックしてください。



Action1 : ON Action2 : OFF

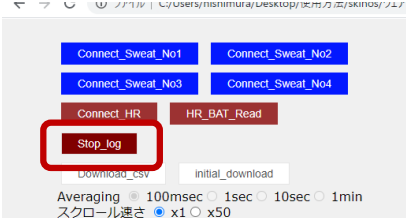


Action1 : ON Action2 : ON  
→Action1 : OFF Action2 : ON



P-⑨ 取得頻度が100msecの場合、約30分経過毎にcsvデータが自動保存されます。

P-⑩ 「Stop\_log」をクリックすると測定を終了し、csvデータが保存されます。  
既にcsvデータが自動保存されている場合は、残りのcsvデータが保存されます。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		Sweat_No	Sweat_Ra	Sweat_No	Sweat_Ra	HR:No_Device			
2									
3	Time	Sweat_Ra	Sweat_Ra	Sweat_Ra	Sweat_Ra	HR:Rate	action1	action2	
4	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
5	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
6	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
7	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
8	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
9	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
10	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
11	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
12	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
13	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
14	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
15	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
16	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
17	2020/09/1	0.31	0	0	0	0	0	0	
18	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	
19	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	
20	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	
21	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	
22	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	
23	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	
24	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	
25	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	
26	2020/09/1	0.3	0	0	0	0	0	0	

※通常、ダウンロードフォルダに保存されます。

## SKW-1000とベータ版アプリの使用方法について -測定準備・Android端末編-


※Android端末を使用する場合、端末がスリープモードになると記録が行われません。長時間の記録を行う場合は、スリープ防止アプリ等を使用して、端末がスリープモードにならないようにしてください。SP-①～SP-③の作業は、測定開始前にパソコン上で行ってください。

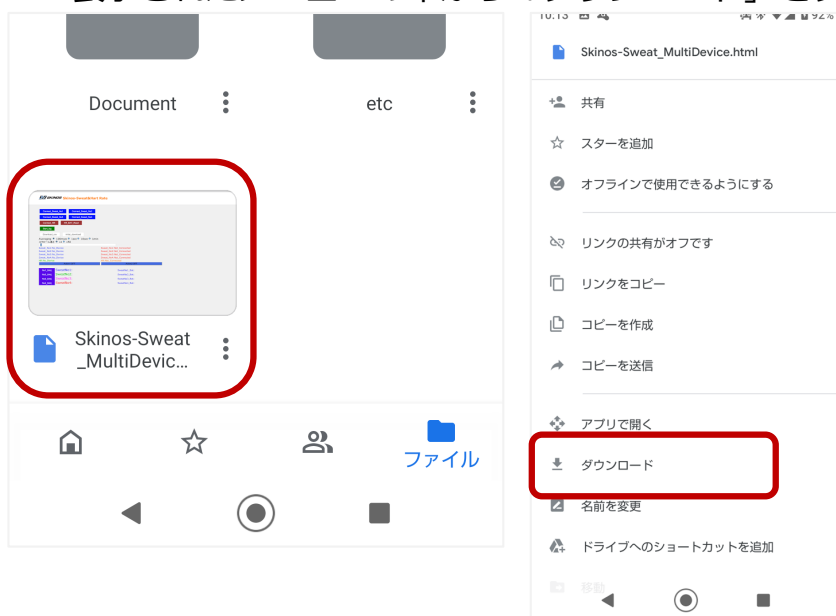
SP-① 以下のURLを開きます（パソコン版と同ページです）。

[https://www.skinos.co.jp/wp-content/uploads/2022/10/Skinos-Sweat\\_MultiDevice\\_v41.html](https://www.skinos.co.jp/wp-content/uploads/2022/10/Skinos-Sweat_MultiDevice_v41.html)

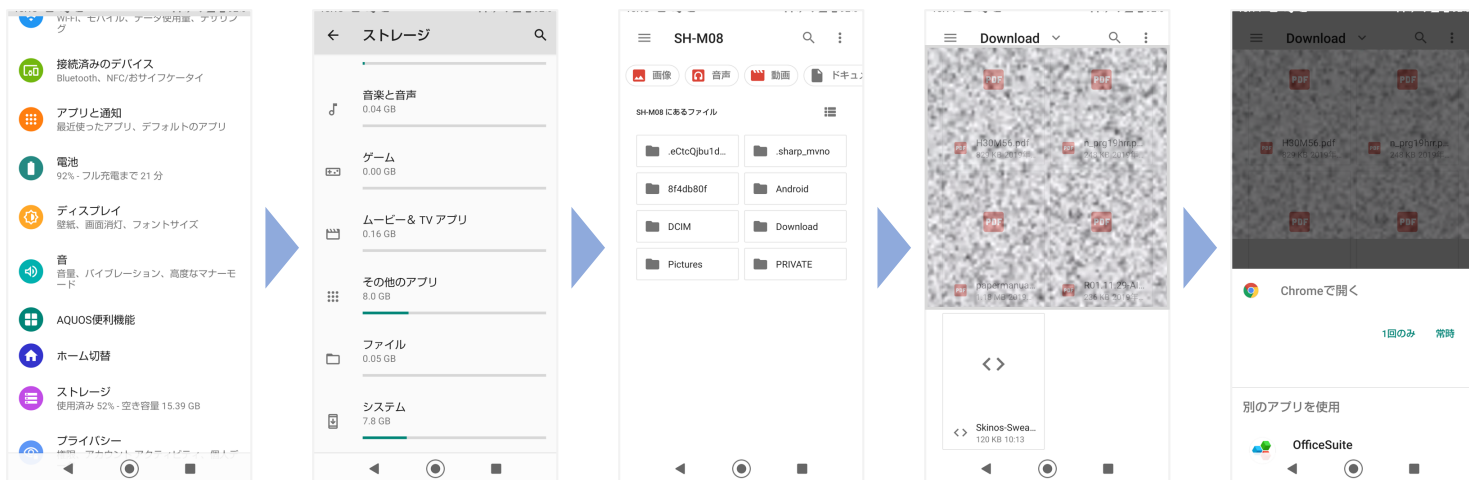
SP-② ページ上で右クリック→「名前を付けて保存」をクリックします。  
「ファイルの種類」が「ウェブページ、完全」になっていることを確認し  
GoogleDrive上に保存してください。

※SP-③以降の作業はAndroid端末上で行います。  
OS・アプリのバージョンにより表示が異なる可能性があります。

SP-③ Android端末のGoogleDrive上から、  
SP-②において保存したファイルをローカル上に保存します。  
該当ファイルの  をタップ、  
表示されたメニューの中から「ダウンロード」をタップします。



SP-④ Androidの「設定」→「ストレージ」中、「ファイル」をタップ、  
「ファイルで開く」を選択。「Download」フォルダ内にある、  
「Skinos-Sweat\_MultiDevice.html」をタップし、「Chromeで開く」を選択



以降の操作はパソコン編 P-④以降と同様です。  
測定データはSP-④と同じ「Download」内に保存されます。